

公開ワークショップ

Filmed Arts in East Asian Cinema

東亞電影中的文化藝術

文学・美術・音楽・野球
という文化藝術を描いた
東アジアの映画をめぐって
トランスナショナルな
主題と表現、そして映画の
メディア性を論じます

2024. 2. 22 (木) 13:00-17:00

立命館大学衣笠キャンパス

平井嘉一郎記念図書館シアタールーム

要参加申込

13:00 開会

研究報告 竹中悠美 (立命館大学大学院先端総合学術研究科教授/研究代表者)
『日曜日の散歩者』における「七つの詩」
—台湾とシュルレアリスム、あるいは瀧口修造—

研究報告 高畑和輝 (先端総合学術研究科 一貫制博士課程)
武満徹の「庭」をめぐる映画音楽—『夢窓：庭との語らい』を中心に—

招待講演 田之頭一知 (大阪芸術大学 教授)
武満徹の音楽における想像的自然
—音楽を生み出す〈隔たり〉としての〈間〉の観点から—

研究報告 後山剛毅 (先端総合学術研究科 研究生)
賈樟柯映画における記憶の想起—『帰れない二人』の中心に—

14:40 - 15:00 休憩

研究報告 根岸貴哉 (先端総合学術研究科 研究指導助手)
野球史の観点からみた『KANO—1931海の向こうの甲子園』

研究報告 荒木慎太郎 (先端総合学術研究科 一貫制博士課程)
日本映画における〈不良〉の表象—ヤクザ映画との比較から—

招待講演 吉田馨 (大手前大学 講師)
映画にみるお伽噺の七変化—たぬき御殿今昔物語—

16:10 - 16:30 休憩

全体討議 ゲストコメンテーター 上倉庸敬 (大阪大学 名誉教授)

17:00 閉会



主催 立命館大学アジア・日本研究所 重点研究プログラム
「ポストメディア時代における東アジアの文化芸術研究」ユニット

協力 立命館大学大学院 先端総合学術研究科

申込 下のURL、もしくは左のQRコードからお申し込みください
会場の定員数により先着30名とさせていただきます

<https://forms.gle/LxMuQNJ9a4NaMjYx5>